

米子市

思想の詩人・生田春月の影を探して



大山・柘水高原

文学の着想をもたらす
霊山のパワーを感じて



赤朽葉家の伝説

桜庭 一樹 / 著 (創元推理文庫)

製鉄業を営む名家の女三代記。鳥取県出身の直木賞作家が故郷をモデルにした架空の村を舞台に描く独特の世界観に引き込まれます。

■登場スポット
鳥取県西部、紅緑村(架空の村)



暗夜行路

志賀直哉

暗夜行路

志賀 直哉 / 著 (新潮文庫)

志賀直哉の自叙的長編小説。苦悩を背負った主人公・時任謙作の心を癒したのは「大山」の雄大な自然。その情景描写が読みどころ。

■登場スポット
大山



絶唱

大江 賢次 / 著 (河出書房新社)

大地主の息子と山番の娘の純愛を描いた、伯耆町出身の作家・大江賢次の代表作。戦中の時代背景も絡んだ悲恋に涙が止まりません。

■登場スポット
大山